

第11回FAIパラグライディングアキュラシー世界選手権要綱（2021年7月24日承認）

- *日程：2021年10月4～16日
- *場所：Prilep(プリレップ、スコピエの南約70km)北マケドニア。
- *参加人数：130名
国別枠：最大15名。ただしチームは（7名（同一性は5人まで））。万が一予備エントリー締め切りまでに参加選手が130名を超えた場合は各国2+2（女子）をベースとし、その後国別ランキング（2021年7月7日時点）の上位から順次選手を選抜する方式。
- *参加資格：NAC（日本ではJAA）の参加承諾を得ていること。JAAが発行した大会期間中有効なFAIスポーティングライセンスを取得していること。JHFPGパイロット証以上を取得していること（IPPIカードのパラプロ4以上を持っていること）。トーイングの経験があること（大会中の離陸方式としては斜面からとトーイングによるものの両方が予定されています）。
- *エントリー費：選手360ユーロ（約4.7万円）、チームリーダー160ユーロ（約2万円）。
- *エントリー費に含まれるもの：テイクオフへの上げ下げ。ランチパック+水。イベント・パーティーへの参加。
- *予備エントリー（ウェブ（<https://airtribune.com/accworlds>）から選手自身で）**締め切り：2021年7月31日（土）**
- *公式国別エントリー書の締め切り（JHFから発送）：8月5日（木）
- *エントリー費の締め切り：2021年8月13日
- *使用装備：グライダーはEN認証を取得していること。ハーネスはLTF09あるいはEN1651：2017以降の認証を取得していること。ヘルメットはEN966 (HPG), EN1077-A and -B (Snow Sports), ASTM 2040 (Snow Sports) or Snell RS-98, 認証を取得していること。レスキュー。VHF2m 無線機（安全周波数143.320MHZで傍受・通信ができるもの）。
- *保険：第三者賠償、10,000ユーロ（約130万円）以上。
本人疾病傷害（救援者費用含む）（ただし金額は提示されていない）。となっていますが、第三者賠償で1億円、疾病傷害で2000万円程度は掛けておいた方が良いでしょう。

スケジュール：

- 大会前トレーニング：10月4～6日（このトレーニングには70ユーロ（約9,000円）必要）
- レジストレーション：10月6日（水）17：00～20：00
- 安全セミナー（**受講必須**）：10月6日（水）20：30～21：00
- ジャッジセミナー（理論・実技）：未定
- チームリーダーブリーフィング：10月7日（木）08：45～09：00
- 公式練習：10月7日（木）10：30～16：00
- 開会式：10月7日（木）18：00～
- 競技：10月8日（金）～16日（土）
- 閉会式：10月16日（土）19：00～

大会のオフィシャルホームページは：<https://airtribune.com/accworlds/info>

参加希望者は、7月31日までにPG競技委員会（pgc@jhf.hangpara.or.jp）へ連絡してください。その際必要な項目は、氏名、氏名（アルファベット（パスポートに記載されているもの）、年齢（10月6日時点）、誕生日、連絡先携帯番号、メールアドレス、FAIスポーティングライセンス番号、CIVL番号、IPPIカードステージ（4あるいは5が必要）。なお選手選抜はアキュラシーリーグ規則「アキュラシー国際大会への日本チーム選手選考方法」により行われます（不変）。また、日本チームに対してはJHFからの補助が支給されます。